

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県緑化センター	所管課	みどり自然課
所在地	山梨県甲斐市篠原7-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和49年4月(昭和59年4月事務所新築移転)
管理方式	指定管理者(山梨県造園建設業協同組合、平成21年4月1日～平成26年3月31日)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県緑化センター設置及び管理条例		
設置目的	県環境緑化条例に定められた、環境緑化などの県の責務を推進するための機関であり、県民の緑化に関する知識と緑に親しむ機会を提供し、県民が行う緑化に関する活動を促進するため、環境緑化に関する知識・技術の普及、情報の提供、人材の育成等を行う。		
主な施設内容 (定員等)	敷地面積:21,394㎡ 設備 事務所棟(事務室、研修室他):326㎡ 樹木見本園:9,644㎡ 実習園:7,511㎡ 小庭園見本:2,323㎡ 駐車施設他:1,587㎡		
主な業務内容	緑化センターの施設及び設備器具の維持保全に関する業務 緑化に関する知識の提供のための樹木の展示及び養成に関する業務 他に類を見ない285種類、18,416本の樹木の展示・解説を通じた『樹木学習の場』や、樹木や緑化見本など緑づくりの参考となる『緑化見本提供の場』の提供 緑化に関する研修並びに緑化に関する技術の助言及び指導に関する業務 緑化相談や緑の教室等『緑化知識・技術を学ぶ学習・研修の場』や、学校・幼稚園研修会等『環境教育実施の場』の提供 その他知事が必要と認める業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

3 利用状況

単位:人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	個人来園者	17,823	18,140	17,728	
	団体に来園者	320	1,356	1,217	
	運営事業参加者数	2,773	1,336	1,117	
	自主事業参加者数	7,738	13,520	13,431	
	利用者数合計	28,654	34,352	33,493	
	目標値	36,000	36,500	37,300	
	目標値設定の考え方	平成19年度実績(33,801人)から平成21年度目標を34,400人とし、以降25年度まで毎年2%程度の増加を目標とした。			
	対23年度比	100.0%	119.9%	116.9%	
稼働率					

## 4 収支状況

単位:円、%

		平成24年度	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	0	0	0	
	指定管理者委託料	48,054,000	48,054,000	48,054,000	
	その他	0	0	0	
	収入合計(A)	48,054,000	48,054,000	48,054,000	
支出	人件費	20,536,086	21,600,000	20,491,955	
	県への納付金	0	0	0	
	管理運営費	25,658,619	26,454,000	22,981,579	
	(うち外部委託費)(B)	(11,939,550)	(8,500,000)	(9,177,000)	
	支出合計(C)	46,194,705	48,054,000	43,473,534	
収支差額(A - C)		1,859,295	0	4,580,466	
外部委託比率(B ÷ C)		25.8%	17.7%	21.1%	
利用者一人当りの経費		1,399	1,288	1,435	

## 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成25年4月～26年3月 実施方法:来園者へのアンケート 回答数:一般551人 緑の教室728人 緑サポーター13人 自主事業530人 全体1,822人
-------	---

単位: %

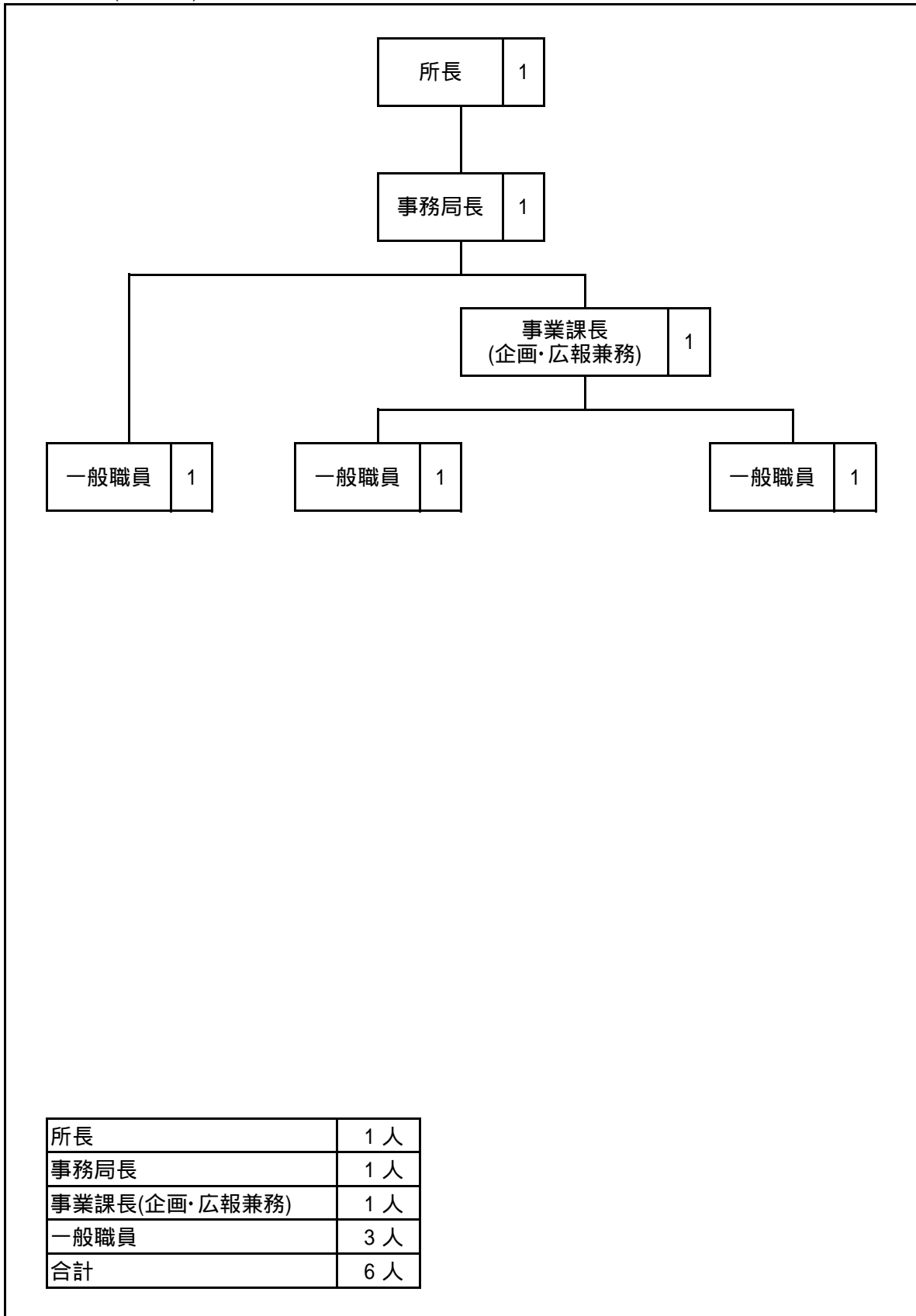
調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
一般来園者	97.0%	3.0%	0.0%	0.0%
緑の教室	97.3%	2.6%	0.1%	0.0%
緑サポーター養成研修	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自主事業	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%
各項目の平均	97.3%	2.7%	0.0%	0.0%

利用者の意見	「緑の教室は継続して欲しい。」「緑の教室に実習があるので良いと思います。」「親切に説明していただき大変参考になった。」、等数々の意見が寄せられた。
利用者の意見への対応	(指定管理の最終年度のため施設所管課による対応内容) 緑の普及啓発事業において、県民の行う身近な緑化活動を支援するため、緑に関する学習機会を提供するとともに、樹木医による緑化相談や緑サポーターなど緑づくりの専門家の養成及び緑化活動に関する情報提供等を行う。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	「山梨県緑化センター管理業務仕様書」に基づき適正な管理を行った。	業務仕様書、業務計画書どおり適正に実施されている。
運營業務	緑の教室への年間参加者数は855名、緑化相談件数は1,251件であった。また学校や各種団体等の緑に関する研修会も、延べ29回開催し1,143名の参加があった。	計画どおり適正に実施されている。緑化相談が234件(23%)増の1,251件、緑の教室は大雪の影響等で125名(13%)減の855名となった。
自主事業	「お茶会」と「山梨グリーンフェア」及びエビネ蘭展を同時開催した。秋の「緑の感謝祭」は初日は台風の影響で雨天となり来場者は少なかったが、2日めは天気が良く盛況であった。その他羽蝶蘭・盆栽・洋ラン・春蘭の展示会を開催した。その他、写真コンテスト・寄せ植えコンテストを開催し、多くの来園を得た。また、イベント毎に緑化相談コーナーを設け、緑化の推進・啓蒙に寄与していると評価している。	計画どおり適切に実施されている。多くの県民が緑に親しめる内容を企画立案し、内容の充実を図っている。
利用状況	昨年度の来園者数34,352名に対し、本年度は33,493名で859名減となった。来園者数減少の要因のひとつが、10月に開催した緑の感謝祭である。開催初日台風の影響で雨天となったため、昨年の来園者数と比較すると、1,482人減となった。ふたつ目は、2月に2週続けて週末に降った記録的な大雪である。	主催事業などにおいてPR活動や内容を充実させた結果、順調であったが、台風の影響や2月の記録的な大雪で来園者が減じたのは非常に残念である。
収支状況	OA機器、光熱費に関しては、施設管理等をしていく中で必要な支出の増である。福利厚生費や消耗品費等に関しては経費縮減など効率的な運用に努めた。	工夫を重ね、効率化を図るなど評価できる。
利用者満足度	全体的な満足度97%と高い評価を得ていることは、指定管理を受けている側として、大きな励みとなっている。	全ての調査項目で90%以上の満足度を得ており評価できる。
運営目標の達成状況	<p>運営目標指標</p> <p>H25 利用者数 目標値 37,300名 実績値 33,493名(H24実績34,352名)</p> <p>利用者数は、台風及び2月の記録的な大雪の影響もあり目標値を下回った。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設管理・運營業務・自主事業等について、条例、協定及び提案等に基づき概ね適正に履行した。また、アンケート調査結果を分析し、利用者ニーズの把握に努め、緑の教室などの参加率及び利用者満足度の向上に努めている。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	多くの県民が緑に親しめる内容の企画立案、創意工夫等を期待しているところであるが、来園者アンケートの分析、県民ニーズの把握等を適確に行い、上記記載のとおり、事業の内容充実に努めていた。平成26年3月31日をもって、当センターは閉園した。	

7 管理体制(組織図)



所長	1 人
事務局長	1 人
事業課長(企画・広報兼務)	1 人
一般職員	3 人
合計	6 人